

2024年10月31日

# 収穫祭 2024



令和6年9月28日(土)、日差しが遮られる中、愛知県知多市にあるこの単圃場にて収穫祭(稲刈り)を行いました。今年は新入社員5名と、2年次以降の若手から部長などのベテラン社員の方々に加えて、地元の大学生にもご参加いただきました。収穫したお米は新入社員が精米、袋詰めを行い、社員の皆様にお配りしました。

5月の田植え、7月の草刈り、そして今回の収穫祭(稲刈り)を通じて、農作業の大変さを体感すると同時に、食の大切さを学ぶことができた研修になりました。貴重な経験をさせていただいたことを心から感謝申し上げます。



# 農業体験を終えて

田植え、草刈り、稲刈りとほんの一部ではありますが、「食」に携わることができ、自分の仕事がどのような形で社会に還元されていくのかを感じることができました。農業体験に参加された方、水田の日常管理をしていただいた方のサポートのおかげで無事農業体験を終えることができました。深く御礼申し上げます。[Y.B]

米を育てる過程の一部ではありますが、田植え・草刈り・稲刈りと一連の作業に携わって、米農家の方々の苦労を肌で実感できた有意義な体験でした。米作りにご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。[K.M]

田植え、草刈り、稲刈りと新入社員をはじめ、本体験にかかわる方々と交流しながら「農」を感じる貴重な機会となりました。本当にありがとうございました。社員の皆さまは、収穫した「ゆめまつり」をぜひご賞味ください。[K.H]

稲刈り体験では、参加者が手で刈ると同時にコンバインによる刈取りも行われましたが、手作業の大変さと農業機械の進歩を体感できる機会となりました。無事にお米が稔り、社員の皆様にお渡しできたことを大変喜ばしく思います。これも様々な形で農業体験をサポートしていただいた方々のおかげです。本当にありがとうございました。[K.H]

日本人の主食であるコメですが、昨今のコメ離れで消費量が減少しています。私も日頃パスタ等の小麦製品を多く口にしています。そんな中、今回の農業体験で”あの1粒が大きくなって帰ってくる”そんなコメについて食と農を考えさせられました。[Y.U]



## BBQ



稲刈りの後には、たくさんのお肉やピザ、寿司などを食べながら、参加者同士の交流を深め、収穫祭を楽しみました。

## 精米・袋詰め



2週間近く乾燥させた700kg近くのお米を半日かけて精米、ひとつひとつ丁寧に袋詰めし、本社で働いている方をはじめ、各支社で働いている方にもお送りいたしました。

編集・構成: 令和6年度新入社員